



上の写真、どこかで見
覧になったことがありま
せんでしょうか。そう、
有名なネス湖の「ネッ
シー」の写真です。

俗に「外科医の写真」と呼ばれています。
一九三四年四月二十一日、イギリスのデイリ
ー・メール紙に掲載され、長らく「ネッシー」
の代表的な写真として知られてきました。

この写真、ロンドンの外科医（実は産婦人
科医）ロバート・ケネス・ウイルソン氏が、
友人と共に鳥の写真撮影にネス湖を訪れ、
突然湖面に現れた「ネッシー」を偶然、撮影
したものと伝えられてきました。

この写真については昔から、「撮影場所が
ネス湖と断定できない。」「湖の波紋が不自
然だ。」などと指摘があり、あまり信頼でき
るものではないという評判もあるにはありま
した。

一九九三年十一月、クリスチャン・スパー
リングなる方が、死の間際に「この写真はト
リックであった。」と、告白。その告白によ
ると、彼の養父マーマデューク・ウエザレル
という、「ネッシー」調査隊の隊長を務めて
いたという人が首謀者。この方、自ら発見し
た「ネッシー」の足跡を偽物と判定されたの
を不満に思い、おもちゃの潜水艦に三十セン

チほどの「ネッシー」の首の模型を付けたも
のを撮影。そして、知人であるウイルソン氏
の「医師」という社会的地位に目をつけ、偽
証を依頼したとのこと。最初は、エイプリル
フールのジョークのつもりでやったことだが、
世界的な話題になり、引くに引けなくなつた
のだとか。この告白は、翌一九九四年三月、
イギリスのサンデー・テレグラフ紙に掲載さ
れ、今ではこの写真を本物の「ネッシー」だ
と思う人はいないはずなのですが…。

そう言えば、一九九〇年代の日本で、「万
歳三唱令」Ⅱ「万歳三唱の作法を定めた太政
官布告」と称して出回つた偽文書がありまし
た。この「万歳三唱令」は、明治十二（一八
七九）年四月一日施行の「太政官布告一六八
号」という、一見本物と思えるような書きぶ
りですが、実は真つ赤な偽文書。

この偽文書に定められている万歳の作法は、
「基本姿勢は直立不動。両手は指をまつすぐ
下方に伸ばし、体の側面にしっかり付ける。
万歳の発声と共に、右足を半歩踏み出す。同
時に両手を垂直に高々と挙げ、その際、両手
の指をまつすぐに伸ばし、両手のひらは内側
に向ける。万歳の発声終了と同時に素早く直
立不動に戻る。この動作を三回繰り返す。」
いずれの動作も節度を保ち、かつ気迫を込め
て行うのが肝要なのだそうです。

「万歳三唱令」は、熊本県在住のゴルフ仲
間三名が創作したと「熊本日日新聞」の取材
に応じて話したことで、この偽文書が生まれ
た経緯が明らかになりました。この三名、ま
ったく悪気はなく、万歳を酒席の最後を盛り
上げる一発芸と位置付けていたそうですが、
あまりに暇だったので、「万歳三唱令」とい
うものを作ってみようと思いつき、太政官布
告の体裁をとり、もつともらしい文章を練り
上げたのだとか。その後、「万歳三唱令」に
関する問い合わせが国立国会図書館に殺到し、
同館が「うっかり信じないで。」と呼びかけ
ているのを知り、関係諸機関に迷惑をかけた
のを反省し、取材に応じ、この経緯をすべ
て白状したのだとか。

「万歳三唱」の所作については、公式に定
められたものはないのだそうです。選挙があ
るたびに、当選者の様子がテレビで流されて、
「万歳」のシーンを目にすることがあります。
晴れやかなその方の表情よりも、掌（手のひ
ら）や足がどうなっているのかついつい気に
なってしまうのは、私だけですね、きっと。

デマやウソは一度流れるとなかなか消えな
いものようです。ネット情報の真偽を検索
で確かめようとした人は、誤情報を信じる確
率が高くなるという実験結果が二〇二三年の
英国の科学誌「ネイチャー」に掲載されたそ
うです。皆様、ご用心、ご用心！